

2026年度 大阪公立大学 農学部 生命機能化学科
私費外国人留学生特別選抜入学試験【小論文】 問題

農学部生命機能化学科では、動物や植物、微生物が関わる生命現象を化学と生物学を基盤として理解し、生物資源を用いた持続可能な社会の構築と人類社会の発展に活かすために必要な学問を体系的に学びます。このような教育を通して、広範なバイオサイエンス・バイオテクノロジーに関する専門的な知識や技術を修得するとともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観や創造力を身につけた人材の育成を目指しています。

従来 of 遺伝子組み換え技術とは異なる新しい技術として、近年、ゲノム編集技術が注目されています。ゲノム編集技術の有用性について説明し、ゲノム編集技術がバイオサイエンス・バイオテクノロジーの発展においてどのように貢献できるのか、あなたの考えを 600 字以上 800 字以内で記述しなさい(句読点を含む)。

本試験問題の一部あるいは全部について、いかなる方法においても複写・複製など、著作権法上で規定された権利を侵害する行為を行うことは禁じられています。